

令和4年度市町村教育長会議・学力育成会議 教育長挨拶

(令和4年4月22日 島根県民会館大会議室)

本日は、新年度、新学年、新学期開始後の大変お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。

まず、教員確保につきまして、皆さんにお詫びを申し上げさせていただきたいと思っております。教員の確保につきまして、この4月1日の時点で欠員が生じております。また、常勤の教員を確保できずに、非常勤講師で対応していただいているところもたくさんございます。教員の定数をどうするのかという議論は別にいたしまして、今年度はこの人数でいくと決めた以上、その人数を確保するのは、ひとえに私の責任でございます。スタッフが懸命な努力をしてくれましたが、常勤の教員の確保ができない、あるいは、そもそも教員の確保ができていないという状況が生じてしまったことにつきまして、この場をお借りしてお詫び申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

この事態を受けまして、県教育委員会としては、3つの取組を早急に進めてまいりたいと考えております。1つは、年度中途の採用につきまして、全力で頑張るということでございます。例えば5月に特別選考試験、これは、来年度春の採用を前提としたものでございますけれども、合格者の中から可能な方がいらっしゃれば、即、正規採用したいと考えております。その他、ゴールデンウィーク明けには、今年度退職して再任用を希望されなかった方の気持ちが変わった頃合いを見計らって、ローリングをかけて再度お願いをしていきます。あるいは、Uターン、Iターンでの講師の確保といったことなど、できることは全部やっていく所存でございます。

また、応急的な対応ではございますけれども、現場の先生方の負担をできるだけ減らすため、事務処理のさらなる簡略化にも取り組んでまいりますし、年度当初に市町村教育長会の方から、欠員の部分等に対して、サポーターの雇用と事務補助職員の雇用を、という御要望もいただいておりますので、それに対応することといたしました。詳しくは、この後、議題の中で説明させていただきますけれども、欠員である部分あるいは常勤の教員が配置できなかったために、教員がいない部分に対して、教員免許を

持った人ではございませんが、授業補助あるいは事務処理等をサポートする方の任用に対し、県で経費負担をして、少しでも現場の負担が減ればというふうに考えておりますので、そういった対応を今年度させていただこうと思っております。

そして、3つ目でございますけども、やはり根本的な採用でございます。来年春に向かった採用につきましては、採用人数をそもそも増やす取組、志願者を増やすための取組などをしっかりやっております。また、せっかくなたくさん正規の教員を採用しても、全て常勤講師からということだと、現場の不足数というのは変わらないわけですので、そこを補うための再任用教員の働き方などをよく考えて、できるだけ、事務局も含めた教員の確保によって現場で実際に教える先生方を増やしていくという取組をしっかりとしたいと思っております。できることは全部やるということで、スタッフに指示を出しております。一人一人の先生方との交渉に当たっては、市町村教育委員会の皆様方のお力もお借りすることは多いと思っておりますけども、教員確保に向かしまして精一杯努力してまいりますので、今後とも御理解、御協力のほどをよろしくお願いいたします。

お詫びが長くなってしまいましたが、私の考えております重点取組としましては、1つは理数教育の推進ということで、小学校段階から高校までしっかり、苦手で避けている、嫌いで避けているという学びを何とかワクワクする学びに変えて、単に避けるだけではないというふうに持っていきたいと思っております。そのことによって将来の選択肢を広げてやりたいと思っておりますし、また、就職してからも論理的な思考がしっかりできるということがとても大事だと思っております。理数教育の最終ゴールはそこだというふうに思っております。

そして、2つ目は、幼稚園、保育所と小学校の連携の充実であります。やはり好きなように遊びなさいと言われてきた子どもたちが、ある日突然、黙って45分間座っていなさいと言われる世界に、早くなじめる、無理なくなじめる、そう言われたことで不登校にならない、こういったところはもう少しお互いに理解をして、研究して進めていく必要があるのではないかと考えております。ここは、これからいろんな方と御相談しながら進めていきたいというふうに考えております。

もう1つは、これは直接でもないですけど、特別支援学校であったり、特別支援学級であったり、そういった子どもたちのもう少し、外へ出る、将来にわたって外へ出る、町へ出る、社会と触れ合う、こういったことをしっかりできるような教育をしたいというふうに思っています。

今後もしろいろな場で皆様と意見交換をする場がございます。どうぞいろいろなお話を聞かせていただいて、島根県全体で子どもたちが、健やかに、私なりの言葉で言いますと、明るく楽しく元気よく暮らしていける教育環境をつくりたいと思っておりますので、引き続きどうぞよろしく願いいたします。